

—2015. 2. 20 配信—

児童養護施設等サポーター通信

▼児童養護施設等サポーターホームページはこちら▼

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei-unei/kocho-koho/event-calendar/bosyu/kodomo/jidou-yougo-spt/>

平素は岐阜県児童養護施設等サポーター事業に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本メールは、児童養護施設等サポーターとしてご登録いただいたみなさまへお送りしております。

◆◆ I N D E X ◆◆

- 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？
～第11回 児童養護施設 麦の穂学園～
- 【2】 サポートのお願い
～児童養護施設 1件～
- 【3】 サポートのご報告
～（有）トライアンフカンパニー様にご支援いただきました～

★★★

- | 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？
| ～第11回 児童養護施設 麦の穂学園～

○このコーナーでは毎回県内の児童養護施設等を1件ご紹介しみなさまに子どもたちの元気な様子をお伝えします！

○今回は中津川市にあります児童養護施設 麦の穂学園をご紹介します。
レポートをしてくださるのは、児童養護施設麦の穂学園の施設長 横川さんです。

◆麦の穂学園はどんなところ

麦の穂学園はカトリックの精神である「隣人愛」を基本理念とし、他人を（子ども達）を自分のことのように愛する。ということを大切に取り組んでいます。
当法人は麦の穂学園、乳幼児ホームかがやき、子ども家庭支援センター麦の穂の3つの施設があります。3つの施設が連携しながら、子ども達が施設の変更などの喪失感が少しでも弱くなるよう一貫養育を大切にしています。

◆麦の穂学園の良いところ

自ら望んで施設に来る子はいませんが、麦の穂学園に来て良かったと言える関わりをしていきたいと思っています。
そのためには子どもに寄り添う事、常に子どもの言葉に耳を傾けること。
子どもたちと一緒に生活や行事を楽しむこと。
子ども達の淋しさ、悩み苦しみに思いをはせ、子どもの気持ちを理解することに努めていき、子ども達が子どもらしく、生き生きと自分の将来に希望を持ち、それに向けて努力していけるようになることを応援していくことに懸命に取り組んでいます。

◆サポーターの皆様へ

児童養護施設のためにご協力いただきありがとうございます。麦の穂学園は老朽化がすすんでいます。室内外の修繕にご協力いただければうれしく思います。

◆ I N F O M A T I O N ◆.....

∴施設名 児童養護施設 麦の穂学園

∴住 所 岐阜県中津川市千旦林 1468 番地 51

∴定 員 50名

∴現 員 未就学児2名 小学生24名 中学生15名 高校生9名

∴ (平成27年2月1日現在)

∴H P <http://www.muginoho-gifu.com/page.html?id=100>

.....

☆☆☆

| 【2】サポーターのお願い

○現在児童養護施設等より1件の支援のお願いがあります。

児童養護サポーターの皆様にはぜひ温かいご支援をお願いいたします。
要請への対応が可能であれば、子ども家庭課児童養護係（連絡先下記参照）までご連絡ください。

<児童養護施設 合掌苑>

- ・来年度、苑祭がらくた市（日時：平成 27 年 5 月 17 日（日））にボランティアとして、イベントスタッフ、催し物、出店等、関わりを持っていただける方を募集します。
- ・小学生の学習支援にご協力いただける方、施設、法人運営にコンサルティングいただける方、企業様、苑内の修繕、清掃、草刈り等にご協力いただける方などいらっしゃいましたらご連絡ください。

★★★

【3】サポーターのご報告

○このコーナーでは、サポーターの皆様にご支援いただいた事例をご紹介します。

1月は1件のご支援をいただきました。
いつも温かいご支援をありがとうございます。

◆1月10日（土）（有）トライアンフカンパニー様

児童養護施設入所児童に対し、プロマジシャン2名（Yucco氏、ツバサ氏）によるマジックショーを開催していただきました。

その時の声を、ほんの一部ですがご紹介させていただきます。

～子どもたちの声～

- ・マジックショー、本格的でとても楽しかったです。
- ・トランプのマジックが驚きました。まねできないと思いました。
- ・フラフープのマジックとペットボトルのマジックが特にすごかったです。私も自分でできるように今頑張っています。
- ・ペットボトルのマジックに参加させてもらいました。すごいと思いました。その時にもらったペットボトルを今も大事にとっています。

～職員の声～

- ・すごく近い距離で、プロのマジックを見る機会は初めてでした。子どもたちも歓声を上げて普段見たこともないようなびっくりした顔や楽しそうな顔をしていました。

